

社会資本総合整備計画

平成26年3月10日（平成28年8月22日変更）

バリアフリー環境整備と安全・安心・快適なまちづくり										重点計画の該当																						
計画の期間		平成26年度～平成30年度（5年間）			交付対象		文京区、足立区、北区、品川区、西東京市																									
計画の目標		整備対象区域全域を対象とする全体バリアフリー基本構想を策定後、重点整備地区ごとに基本構想を策定する。各基本構想に基づき、各地方公共団体、公共交通事業者等の各事業者の役割分担及び整備目標を明確にし、重点整備地区内のバリアフリー化整備を進めることで、安全・安心・快適なまちづくりを図る。																														
計画の成果目標（定量的指標）		<ul style="list-style-type: none"> <li>基本構想の策定によりバリアフリー化を推進する区域の面積を拡大する。</li> <li>重点整備地区ごとのバリアフリー基本構想を策定後、地区内における生活関連経路の道路特定事業によるバリアフリー整備率を向上させる。</li> <li>旧 人にやさしいまちづくり事業から継続する移動システム等の整備による西東京市内における鉄道駅のバリアフリー環境整備割合を向上させる。</li> </ul>																														
定量的指標の定義及び算定式		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">整備対象区域に対する基本構想の策定によりバリアフリー化を推進する区域の面積の割合（%）</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H26当初)</th> <th>(H28末)</th> <th>(H30末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0%</td> <td>—</td> <td>32.62%</td> <td rowspan="3">（※）重点整備地区の基本構想策定後、現況値及び目標値を設定する。</td> </tr> <tr> <td>調査中（※）</td> <td>—</td> <td>調査中（※）</td> </tr> <tr> <td>80%</td> <td>—</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>										整備対象区域に対する基本構想の策定によりバリアフリー化を推進する区域の面積の割合（%）	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H26当初)	(H28末)	(H30末)	0%	—	32.62%	（※）重点整備地区の基本構想策定後、現況値及び目標値を設定する。	調査中（※）	—	調査中（※）	80%	—	100%
整備対象区域に対する基本構想の策定によりバリアフリー化を推進する区域の面積の割合（%）	定量的指標の現況値及び目標値			備考																												
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																													
	(H26当初)	(H28末)	(H30末)																													
0%	—	32.62%	（※）重点整備地区の基本構想策定後、現況値及び目標値を設定する。																													
調査中（※）	—	調査中（※）																														
80%	—	100%																														
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	462.84百万円	A	390.84百万円	B	0百万円	C	72.0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	15.56%																				
交付対象事業																																
A1 基幹事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																	
									H26	H27	H28	H29	H30																			
A-1-1	交通	一般	文京区	直接	文京区	都市・地域交通戦略推進事業	文京区バリアフリー基本構想の策定（全体）	文京区						4.80																		
A-1-2	住宅	一般	文京区	直接	文京区	バリアフリー環境整備促進事業	文京区バリアフリー基本構想の策定（全体・地区別）	文京区						39.45																		
A-2-1	住宅	一般	足立区	直接	足立区	バリアフリー環境整備促進事業	足立区バリアフリー基本構想の策定（全体・地区別）	足立区						22.14																		
A-3-1	住宅	一般	北区	直接	北区	バリアフリー環境整備促進事業	北区バリアフリー基本構想の策定（全体・地区別）	北区						25.65																		
A-4-1	住宅	一般	品川区	直接	品川区	バリアフリー環境整備促進事業	旗の台駅周辺地区バリアフリー基本構想の策定	品川区						7.80																		
A-5-1	住宅	一般	西東京市	直/間接	西東京市、西武鉄道	バリアフリー環境整備促進事業	ひばりヶ丘駅北口移動システム等の整備に関する事業	西東京市						291.00																		
合計												390.84																				
B 関連社会資本整備事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																	
									H26	H27	H28	H29	H30																			
合計																																
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																				
C 効果促進事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																	
									H26	H27	H28	H29	H30																			
C-1-1	住宅	一般	西東京市	直/間接	西東京市、西武鉄道	バリアフリー環境整備促進事業	ひばりヶ丘駅北口エスカレーターに並行する階段の整備	西東京市						72.0																		
合計																																
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																				
C-1-1	鉄道駅に新たに整備するエスカレーターに階段を併設し、スムーズかつ安全な移動を確保する。																															
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																	
									H28	H29	H30	H31	H32																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																															

(参考図面)

計画の名称	バリアフリー環境整備と安全・安心・快適なまちづくり		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成29年度 (4年間)	交付対象	文京区

# 文京区バリアフリー基本構想

28年度

29年度

<凡例>

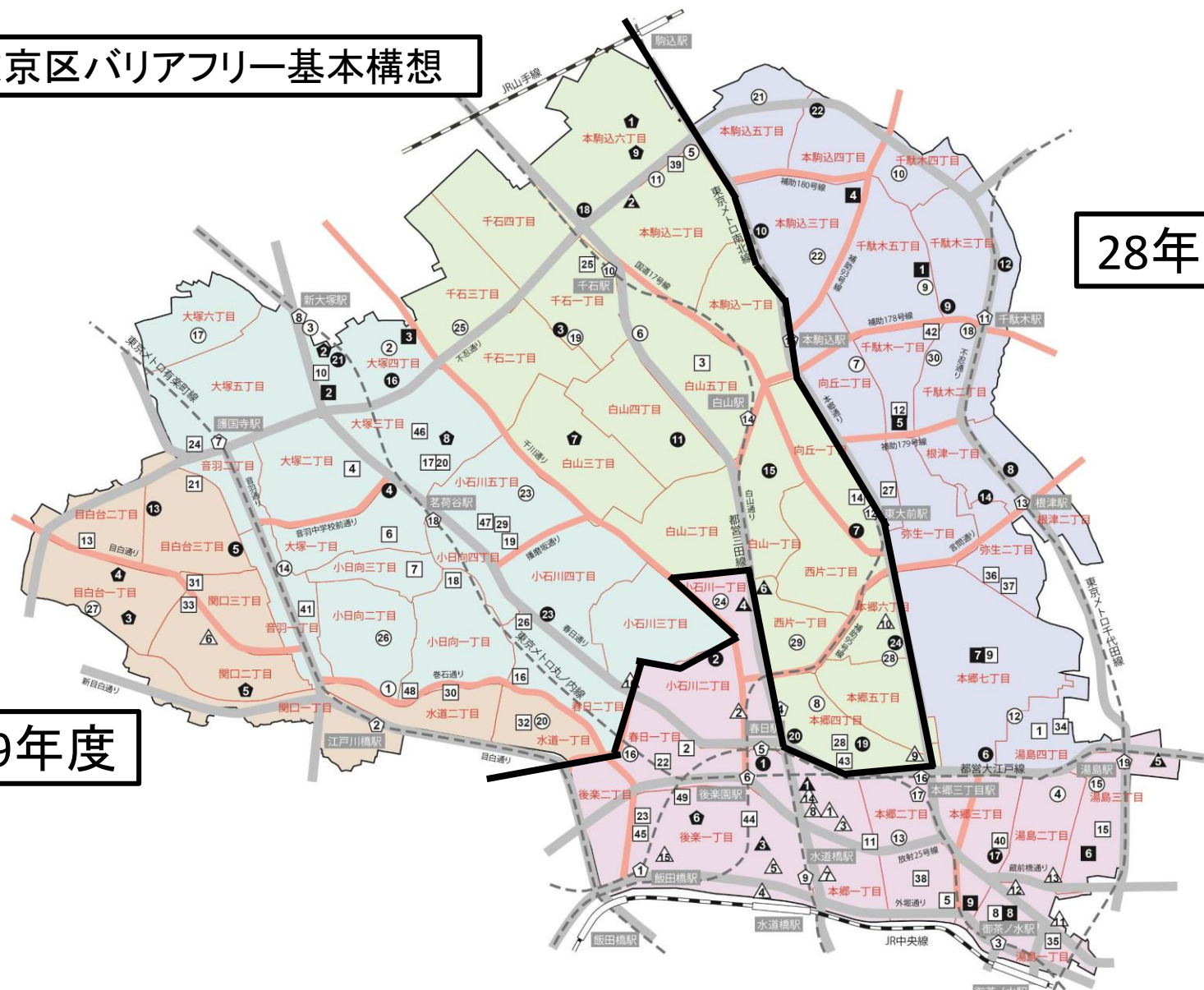
- 都市マス3地域5区分

施設カテゴリー

- 公共施設(窓口)・集会施設
- 福祉施設
- 保健施設・病院
- 文化・教養・教育施設
- 商業施設
- 宿泊施設
- 公園・運動場
- 鉄道駅

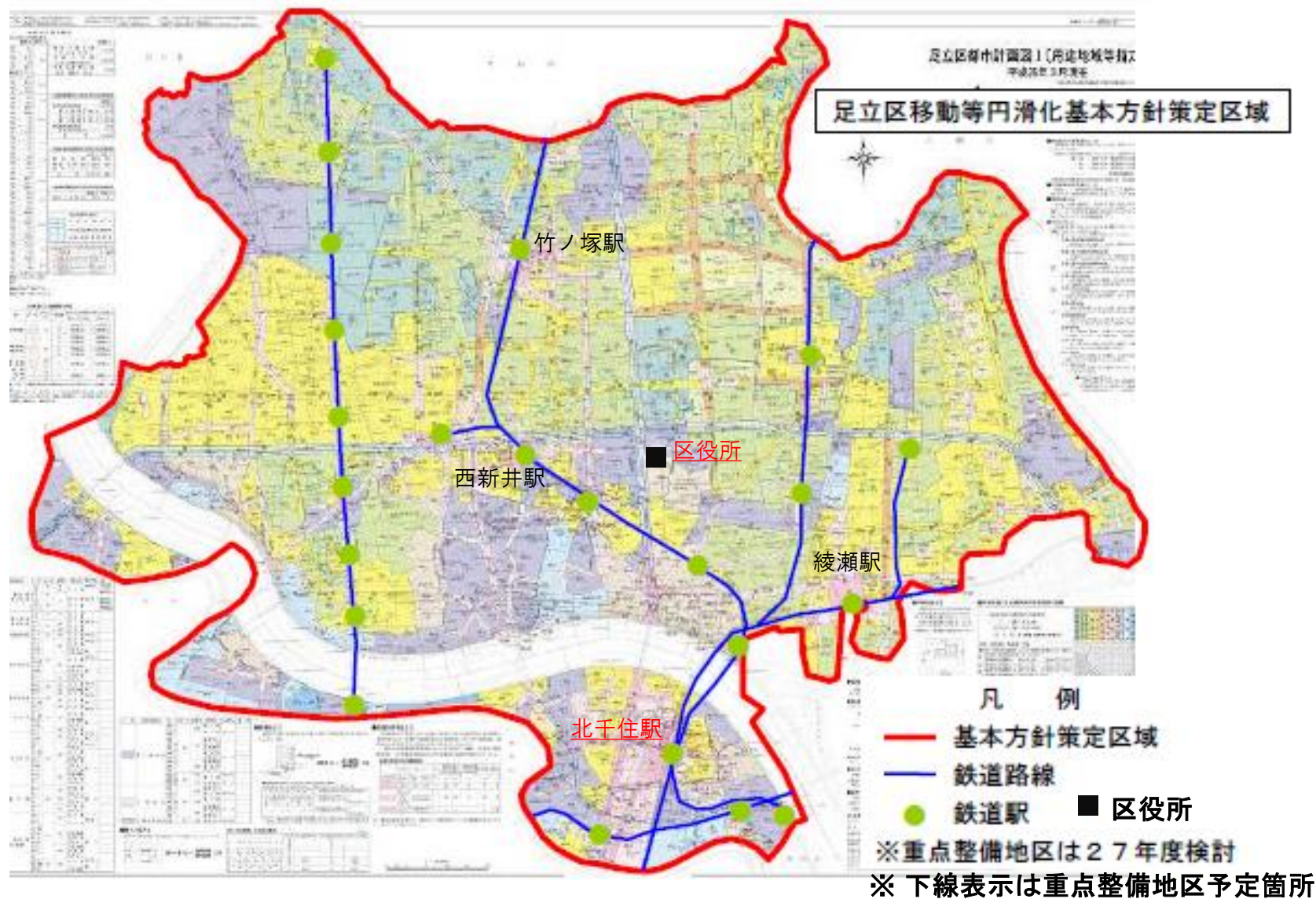
道路・鉄道

- 主要幹線道路
- 生活幹線道路
- 主要生活道路
- 鉄道



(参考図面)

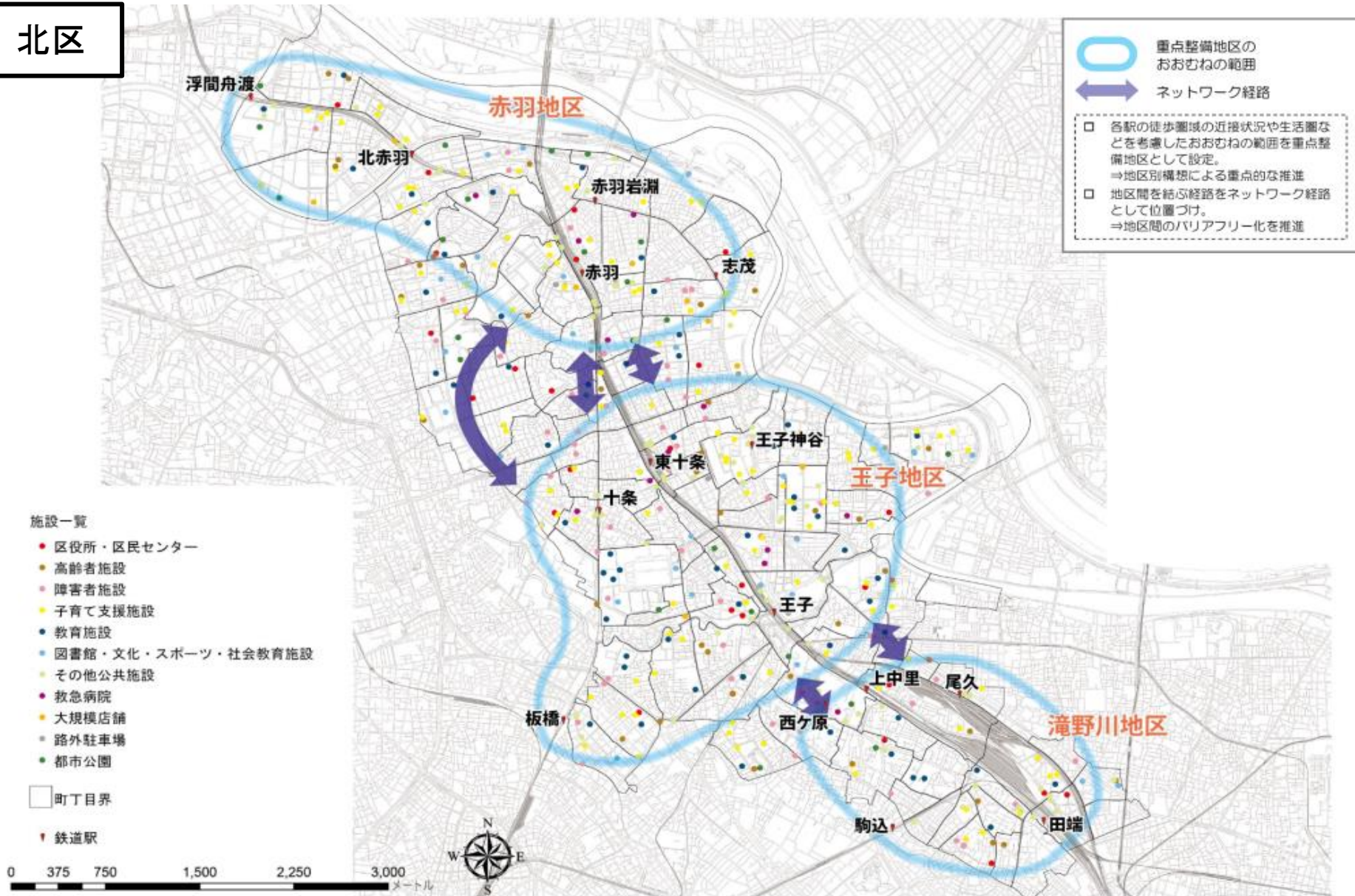
計画の名称	バリアフリー環境整備と安全・安心・快適なまちづくり		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	足立区



(参考図面)

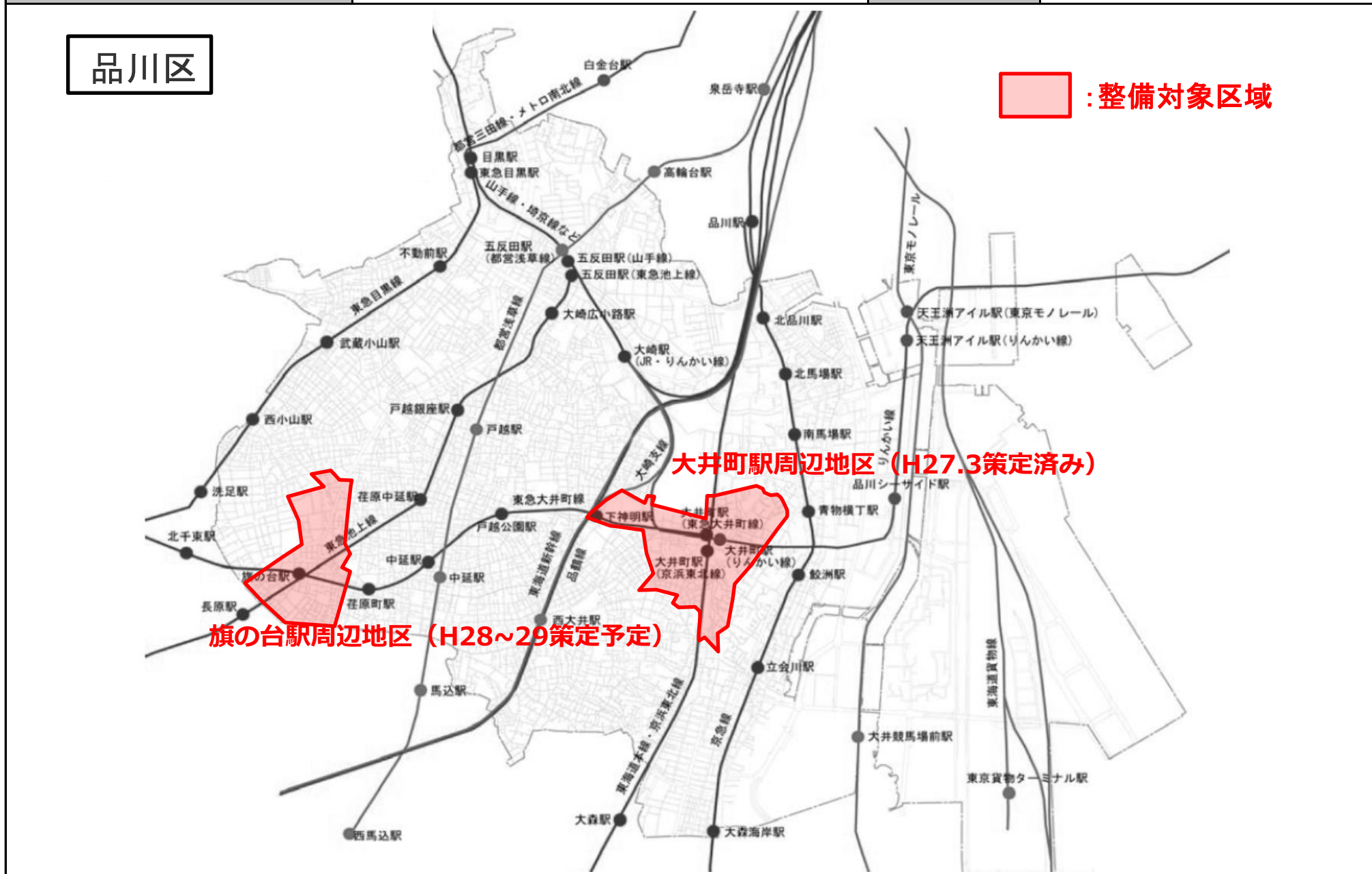
計画の名称	バリアフリー環境整備と安全・安心・快適なまちづくり		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	北区

北区



(参考図面)

計画の名称	バリアフリー環境整備と安全・安心・快適なまちづくり		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	品川区



(参考図面)

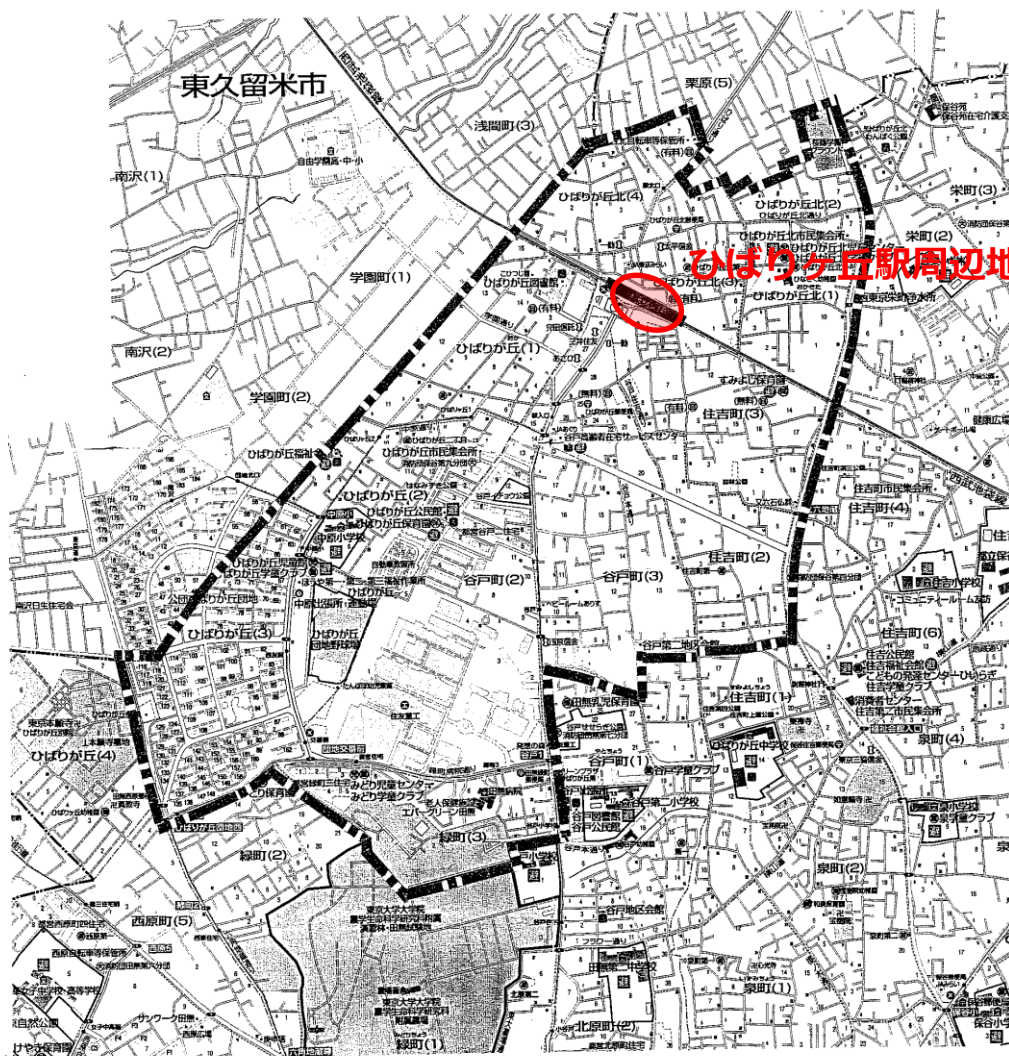
計画の名称	バリアフリー環境整備と安全・安心・快適なまちづくり		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	西東京市

# 西東京市

「人にやさしいまちづくり事業」整備区域として、駅勢圏を基本に、市民利用の多い駅や商店街、公共・公益施設とそれらを結ぶ移動経路、さらには各プロジェクト等を勘案して、以下に示す面積約158haの区域を設定する。

 : 整備対象区域

◆対象地区の区域設定



**ひばりが丘駅周辺地区バリアフリー環境整備促進事業  
(平成15年度～)**

(参考図面)

計画の名称	バリアフリー環境整備と安全・安心・快適なまちづくり		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	文京区、足立区、北区、品川区、西東京市



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： バリアフリー環境整備と安全・安心・快適なまちづくり  
事業主体名： 文京区、足立区、北区、品川区、西東京市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標の設定に当たって、地域の現状分析が十分に行われている。	<input type="radio"/>
②計画の目標が、地域の課題を解決する上で適切なものとなっている。	<input type="radio"/>
③計画の目標の評価指標が、定量的指標によって適切に設定されている	<input type="radio"/>
④計画の目標が各種の上位計画と整合している	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	<input type="radio"/>
②事業内容が重点的、効果的かつ効率的に行われるものとなっている。	<input type="radio"/>
③事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	<input type="radio"/>
④事業連携等により、相乗効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
①住民、民間事業者等との合意形成の下、進められている。	<input type="radio"/>
②事業熟度が十分である。	<input type="radio"/>
③目標実現に向けた機運の醸成が図られている。	<input type="radio"/>